

令和6年度文化財講座

安倍晴明と妖怪

平安時代に多くの陰陽師がいたにもかかわらず、安倍晴明のみが突出して今も有名である。それはなぜであろうか？一つは、一条天皇、藤原道長などの時の権力者に仕えていたことがあったが、それだけではなかった。また晴明が怪物や鬼を調伏したという話が残っているが、それをどのように理解したらよいのか。陰陽師と妖怪の関係についても考察したい。



『不動利益縁起絵巻』東京国立博物館蔵

○日にち

令和6年8月10日(土)

○時間

16:00~17:30

○場所

カラット 南館3階 研修室

○対象者

どなたでも

○講師

愛知学院大学 文学部客員教授

林 淳氏

○受講料

200円(当日支払い)

○持ち物

筆記用具など

○定員

40名(40名を超えた場合は抽選)

○申し込み方法

右記二次元コードか往復はがきにて

○申込締切

7月19日(金)送信分、消印有効



往信(表)	返信(裏)
63 470-1195 往信 豊明市新田町子持松一 生涯学習課	記入しない

返信(表)	往信(裏)
63 000-0000 返信 講座の名称 申込者住所 郵便番号 申込者氏名 住所名(ふりがな) 氏名 年齢 電話番号	

※携帯電話をお持ちの方は必ずご記入ください。

問い合わせ先 豊明市役所 生涯学習課 電話(0562)92-8317